

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けに取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	入所をしている事を知らされていない方もいるのか面会が少ないように感じている。又、区費の支払いをしなくなり、敬老会への参加をしなくなった入所者もいる。	知人の方や、地区の方と踊りでの交流が以前のようにでき、増えるような支援を家族と共にしていけるようにしたい。	地域を盛り込んだ理念作成については、職員全員で話し合い検討中の為、12月の勉強会で作成します。	1ヶ月
2	3	地区の行事や文化祭の見学などで外に出かけ、楽しむ機会を多く作りたい。	入居者と共に行事や避難訓練に参加して、いざと言うときの行動を職員が身に付け、入所者さんも行動できるようにする。	地域の人との交流の一つとして、地区の避難訓練に利用者と共に参加したり、苑での訓練にも参加して頂けるように計画をして行く。	6ヶ月
3	4		勉強会で職員に伝え話あった。	現在、推進会議に役場、包括支援センター、民生委員の方に参加頂いており、苑内の情報説明はできていると思うが、それ以外の日常的な情報交換については、今後、検討していく。	3ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。